

## 研修委員 キャンパスレポート

# 武蔵野美術大学 鷹の台キャンパス

H28.8.21 (日)



8月20日(土)、21日(日)の2日間、武蔵野美術大学にて「真夏のオープンキャンパス」が開催されました。オープンキャンパスへは申し込み不要で自由に参加できます。門をくぐり、校舎入り口にて受付を済ませたら見学開始！

校舎は第一、第二校舎の他、1号館～14号館、図書館、美術館、体育館、ホールA～C棟、工房などが建ち並んでいます。食堂の下の階には世界堂が入っており、美術に関する画材一式が何でも揃います。

オープンキャンパスは10:00～16:00で行われ、時間割がされており、1限目(10:00～10:40)では1号館の103号室で入試ガイダンスが、その他○号館の△号室で□学科の学科説明というように見学したいところを選択して各自自由に見学していくものでした。

内容は入試ガイダンスの他、各学科の学科説明、模擬授業、保護者ガイダンス、試験対策講座、学長トーク、図書館ツアーなど盛りだくさん！模擬授業では興味深い授業を観ることができました。

## キャンパス周辺

武蔵野大学鷹の台キャンパスは西部国分寺線鷹の台駅、またはJR中央線国分寺駅からのルートになります。ただバスまたは徒歩でかなり歩くことになるため、保護者ガイダンスでの話によると、学生の大半はキャンパス周辺にアパートを借りて生活し、学校に通っているとのことでした。家賃の目安はワンルーム35,000～60,000円で、自転車通っている学生さんが多いようです。

## 学費

学科にもよりますが、入学金、授業料、施設費、維持費、実習費含めおよそ年額195万円。奨学金制度もあり、採用者は年額約60万円が50名、年額30万円が160名に1年間給付。奨学金は贈与であり、返済不要。複数年度の出願が可能となっています。

## 感想

美大と聞くと、アーティスト、デザイナーといったイメージが強かったのですが、就職状況を聞いてみると大手百貨店、大手食品メーカー、大手自動車メーカーのデザイナー、クリエイティブ職の他、総合職、一般職への就職実績があり、驚きました。美術・デザインを中心とした専門科目と、教養科目がバランス良く学べるということで、才能を磨くだけでなく、人間力、伝達力、表現力、発信力など社会に向けての力を身につけることができる学校ではないかと感じました。

